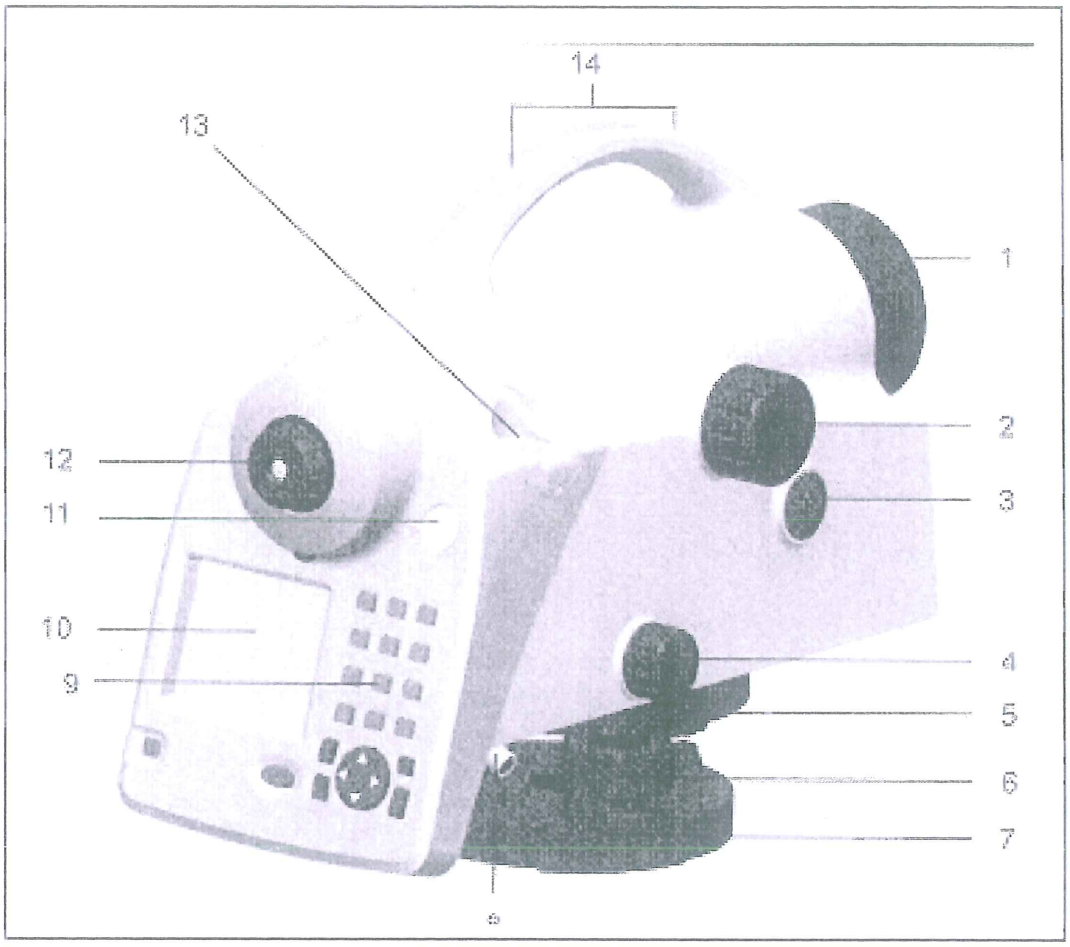
QUICK REFERENCE GUIDE

Trimble® DiNi® Digital Level

Trimble

概　観　図



１、　望遠鏡対物側」とサンフード

２、　望遠鏡ピント調整ツマミ

３、　測定スイッチ

４、　水平微動ネジ（エンドレス）

５、　分度盤

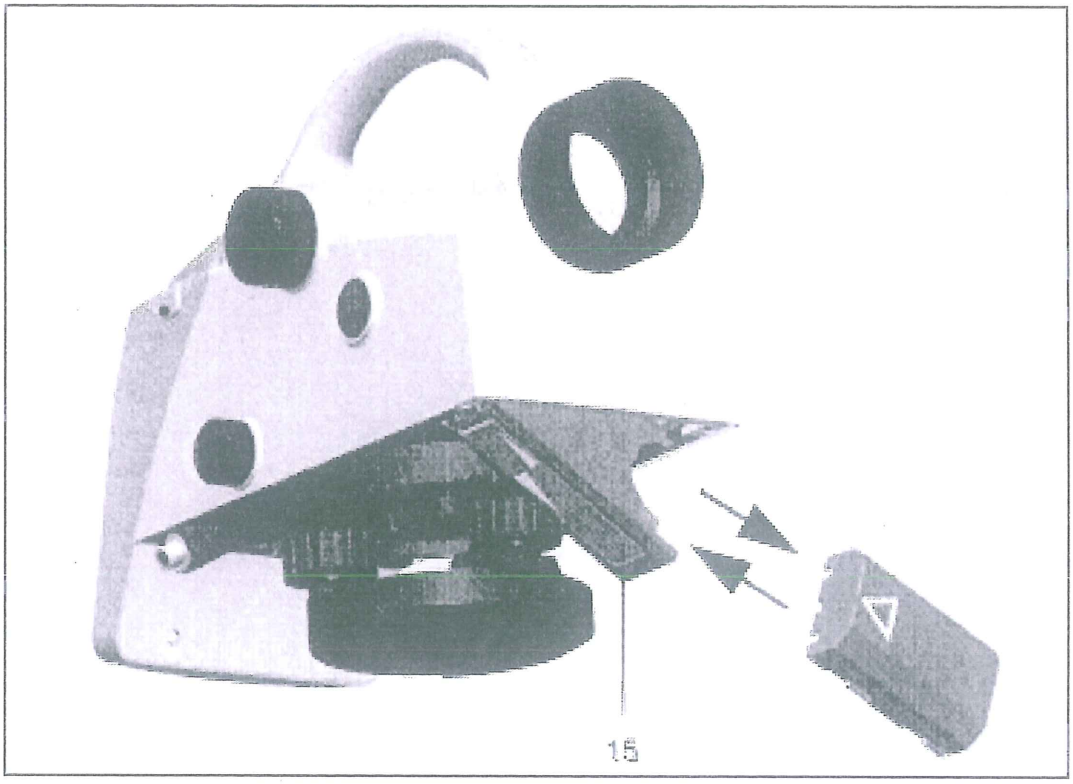
６、　整準ネジ

７、　整準台

８、　ＵＳＢ出力端子

９、　操作パネル

１０、表示盤
１１、気泡管
１２、接眼レンズ
１３、円形気泡調整窓
１４、ハンドル・視準サイト



１５、バッツテリー装着

ソフト内容

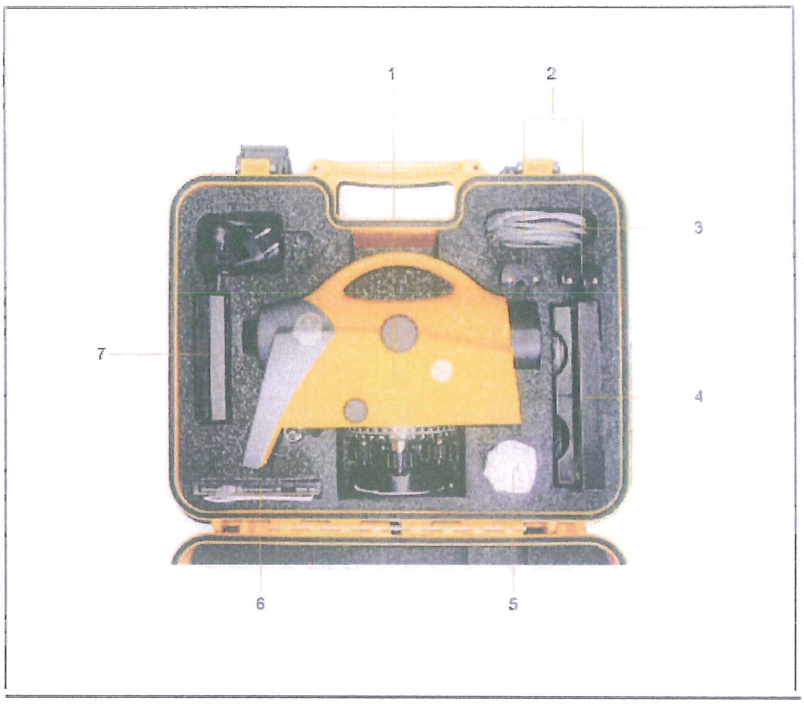
1,Files ファイル	Project Menu 作業名	Select Project 作業選択	Select from a list of stored projects 作業名参照
		New Project 新作業	Start a new project 新作業開始
		Rename Project 作業最更新	Change the name Of a stored project 作業名参照の名称変更
		Delete Project 作業名削除	Delete a stored Project 参照作業名削除
		Copy Between Project 二つの作業の統合	Copy information between two Project 統合された二つの作業 内容
	Editor 編集		Edit stored data Enter and view data And enter and Change code lists 収集データの収録 生データの入力 コードリストの変更

	Data Im/Export データの入出力	DiNi to USB DiNiからUSB	Transfer data from the DiNi to aUSB memoy device DiNiからＵＳＢメモリデバイスへデータを送ります。
		USB to DiNi USBからDiNi	Transfer data from the USB to aDiNi memoy device DiNiからUSBメモリデバイスへデータを送ります。
	Memory 記　録		Intenal and externl memoy. Total memoy space, free memoy space and format internal and/or external memoy. 内部と外部メモリー。 全体の記録スペース。 フリースペースと内/外部フォーマットメモリースペース。

2 Configuration 構成	Input 入力	Input of Refraction coeff . Addition const Date time. 屈折係数入力。加数。 時間。日時。
Limits/Tests 限界値 試験観測		Input of Max Sighting dist . Min Sighting height. Height,Diff. And Max diff. 最大視準距離入力 最小視準距離入力 高低差・最大高低差
Ajustment 調整	Forstner Method フォレストナー 方法	Line of sight Ajustment 電子的視 準線調整
	Nahbauer Method ネバウエル　方法	Line of sight Adjustment 電子的視 準線調整
	Kukkamaki Method クッカマキ　方法	Line of sight Adjustment 電子的視準線調整

Japanese Method 日本 方式	Line of sight 視準線	Adjustmen 電子的視準線調整
Instrument Setting 機器設置		Setting of Height 比高設置。 Input unit. 単位設定。 Display. Shut off Sound.Lnguge.Date And Time syst. 表示・サウンド OFF 言語設定・オート カット OFF 機能。
Setting of recordings 記録設定		

※ DiNi0.3 標準セット



1、 電子レベル　DiNi 0.3 本体

2、 DiNi 0.3 専用バッテリー(標準は１個装備)

3、 USB 通信ケーブル

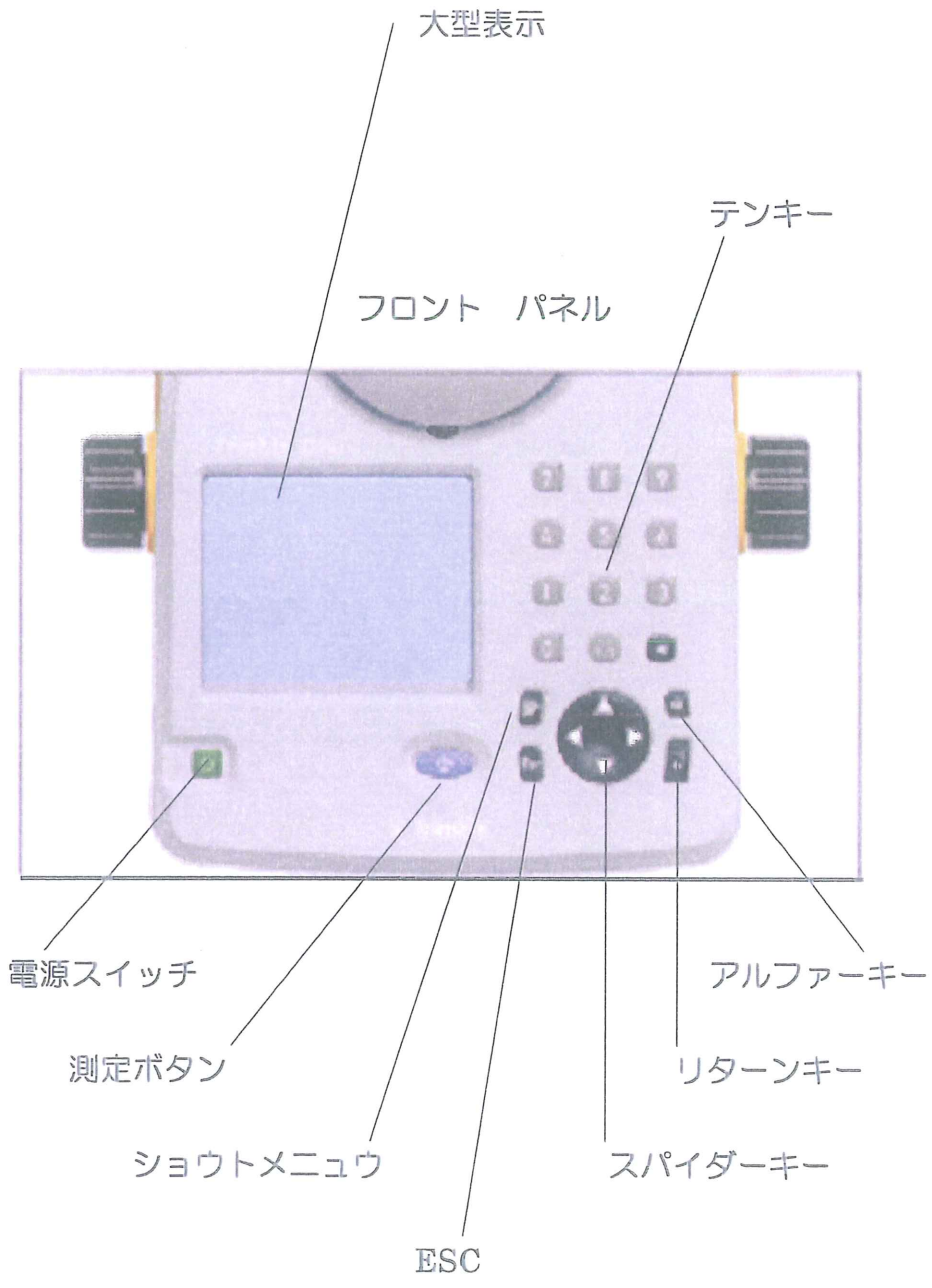
4、 ディュアル チャージャー

5、 カバー

6、 簡易取り扱い説明書

7、 AC/DC 充電器

※ 操作パネル

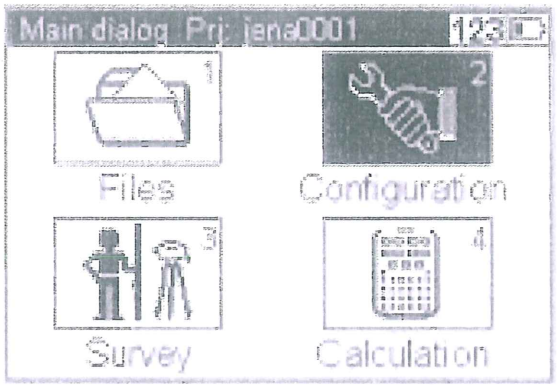

大型表示
テンキー
フロント　パネル
電源スイッチ
測定ボタン
ショウトメニュウ
ESC
スパイダーキー
リターンキー
アルファーキー

※　アジャストメントの操作手順

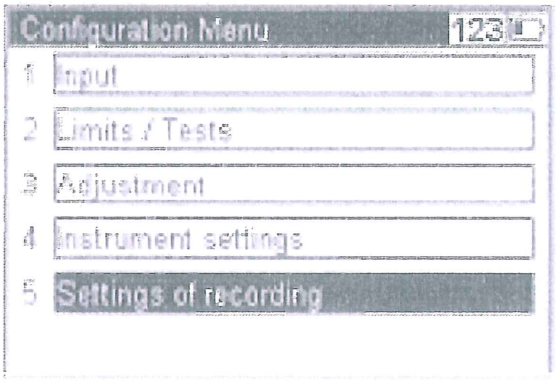
◎　本体記録 OFF 手順

DiNi 本体内部記録機能をカットしデータ通信をデータコレクター LC-3000 専用にセットしてください。

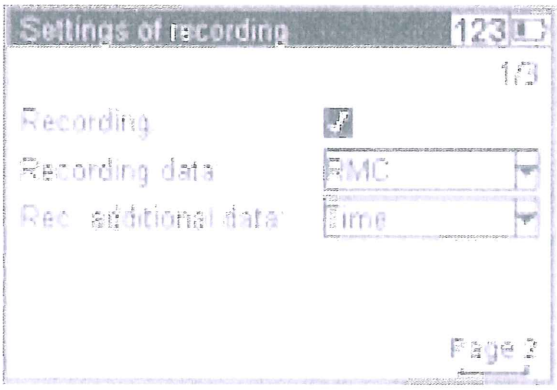
1、　手順



本体 S/W を入れるとメインメニュウーが表示されなす。スパイダーキーを使用して Configuration に合わせリターンんを実行して下さい。



５番目の Setting of recording に合わせてレターンを実行ししてください。

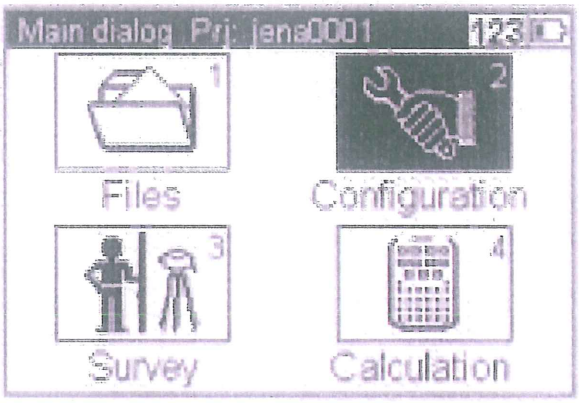


Recording の [redacted] をスパイダキーの左側を押して解除して下さい。　その後リターンを２回押し最後に ESC を押してメインメニュウーに戻って下さい。

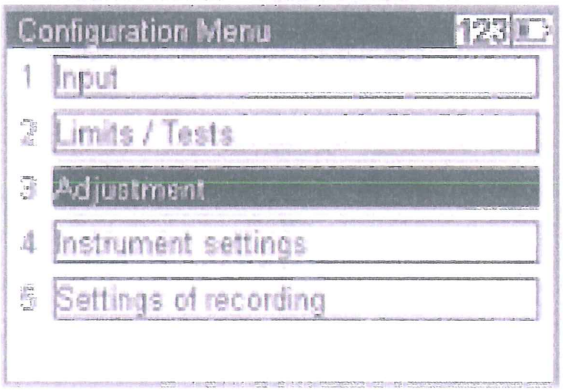
この操作で本体レコード記録が解除されます。

※　アジャストメント　視順線調整

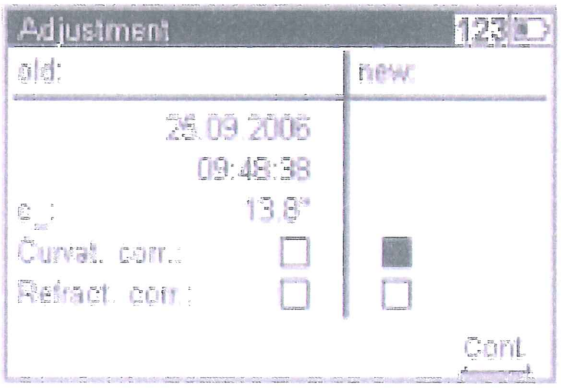
ここでは通常の不等距離等距離検査を用いて電子的に視順線調整をおこないます。



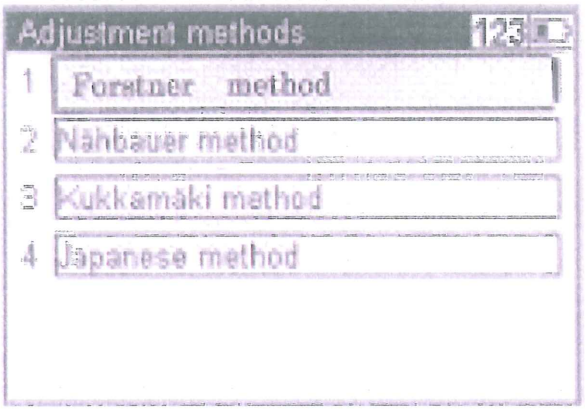
メインメニュウーに合わせ Configuration から入ります。



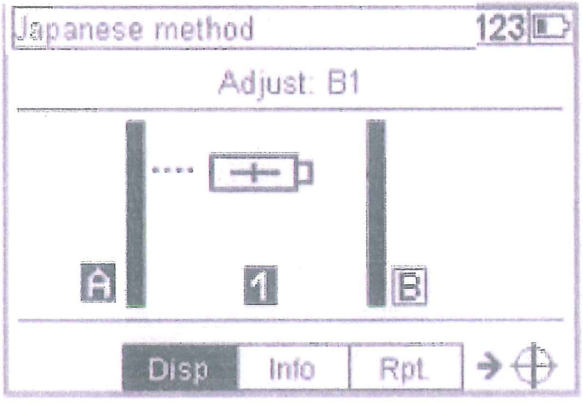
３の Adjustment に合わせリターンしてください。



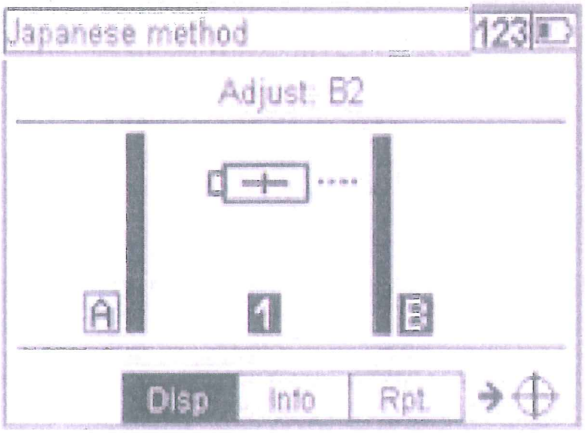
２００６年の９月２５日の９時４８分３８秒に前回アジャストメントが行われて　＋の１３．８秒の定数値が表示されています。リターンを押し先に進みます。



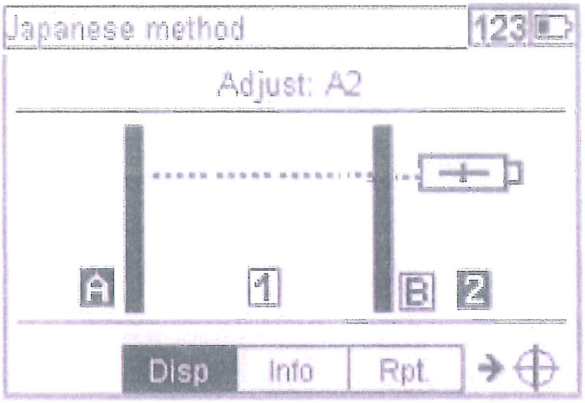
４番目の Japanese method
を選んで下さい。



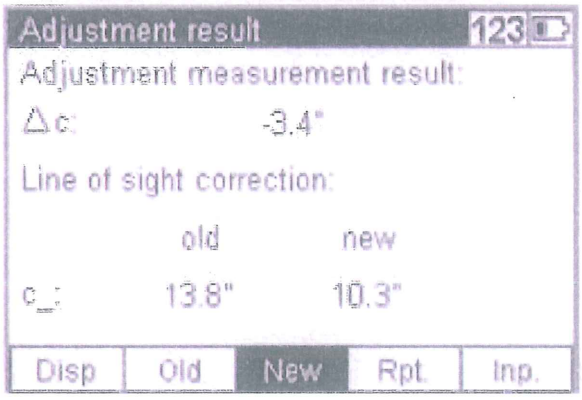
DiNiO３２を中心に置き
A 標尺 15m　B 標尺 15m
図のとおり A 標尺を測定。



B 標尺を測定します。



B 標尺より３ｍの場所に
移動しＡ標尺３３ｍを測定
次に手前 B 標尺を測定。



アジャストの結果　–3.4 秒
前回(old)は＋13.8 秒となり
今回(new)は＋10.3 秒となる
(アジャストメント値は
小数点第二以下は四者五入)

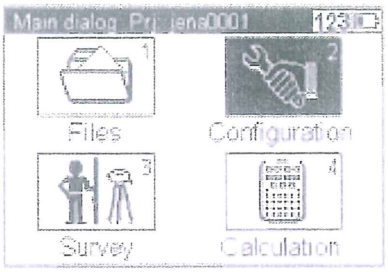
この行程後にデータコレクターLC3000 を使用して杭打ち調整法に入り作業行程を進めてください。

(Adjustment)は環境（温度・天気・測定者等）変化があった場合にお勧めいたします。

（4）ＬＣ－３０００とのケーブル接続。

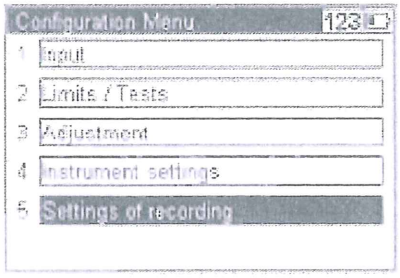
DiNi0.3の外部出入力はUSB接続が主体となっています。　用意されているDiNi0.3専用ケーブルは、LC-3000とその他タマヤLCシリーズにもDiNi0.3と接続できるようにUSB/シリアル変換した専用のケーブルを使用しております。

従いまして、DiNi0.3を接続される時にはUSB/シリアル変換処理を行った専用ケーブルをお使いください。

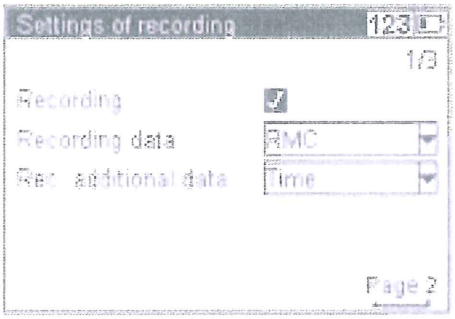


ケーブルを接続する前に
メイン・メニュウに帰って
下さい。

そして、Configurationに
合わせリターンして下さい。



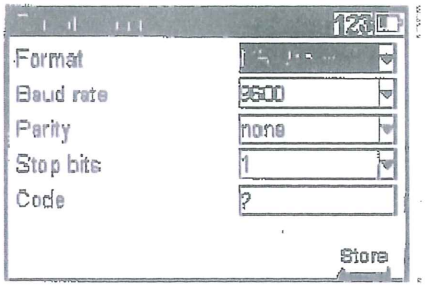
５番目の Setting of recoding
に 合わせリターン。



Recording の・　スパイダの
左をおしてチェックを消して
下さい。
その後、ESC を２回押しメイン
メニュウにかえります。
これは、本体内部での記録を
しない処置です。

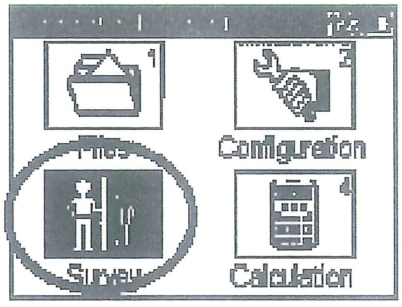
この後に、用意された DiNi0.3 専用ケーブルを本体とデータ
コレクターLC-3000 と接続してください。

尚、DiNi0.3 本体と LC-3000 を接続すると本体の表示画面に
接続された事を認識した時に以下の表示がされます。



特に問題はありませんが、
ＵＳＢ/シリアル変換で接続された事を意味してます。

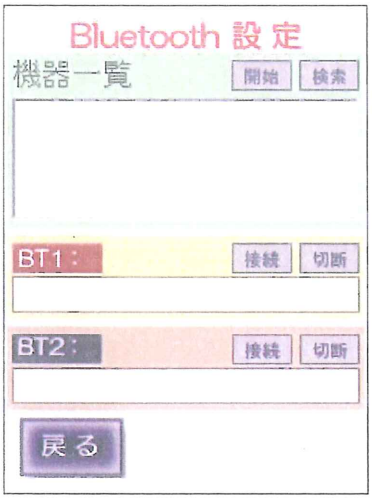
ESC キーを押してメインメンニュウに戻ってください。



Surveyをリーターンし後は、LC-3000と接続し点検作業を行って下さい。
Surveyをリーターンし後は、LC-3000と接続し点検作業を行って下さい。

※ Bluetooth 接続

システムメニューを選択し
Bluetooth をクリック。



開　始　ボタンをクリックしてください。

尚、終　了　の場合はクリックして

開　始　にもどし Bluetooth 機能を始動

させてください。

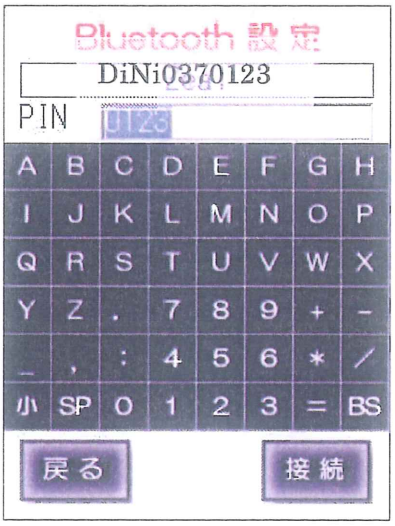
その後 検　索 をクリックし DiNi のコードを

呼びこんでください。

画面上には DiNi0370123 機械 No

が表示されます。　が表示されます。

BT 1　の 接続 をクリック。



表示された DiNi0370123 の

下４桁を PIN ナンバーとして

入力する。その後 接続　を

クリックして完了。

システムメニューから

通信設定 を選択し

Bluetooth 接続 か ケーブル接続

を選んでください。

エラーメッセージ

エラーメッセージ	対処方法
BATT Change battery	バッテリーを交換する前に DiNi の電源を切って下さい。
BATT Change backup battery	現在進行中の測定までは測定可能です。直ちにサービス部門にお電話下さい。
1 ROM error 2 RAM error 8 NV-RAM error	サービス部門にお電話下さい。 測定を続けることはできません。 機械の基本的設定が全て変わった恐れがあります。
202 Compensator out of range	機械をもう一度水平に調整して下さい。又はサービス部門にお電話下さい。
320 run-/time-error	測定を繰り返して下さい。
321 Change of brightness too Great	測定を繰り返して下さい。
322 Out of measuring range	機械が標尺を読み取れていません。機械と標尺の間に障害物が入らないようにして下さい。
323 Staff cannot be read	測定条件を確認して下さい: Normal/inverse 測定の設定は正常ですか？ フォーカスは正常ですか？ 目盛りは正しく視準されていますか？ 目盛りは隠されていませんか？ 視準距離は許容範囲内に収まっていますか？ 明るさは充分ですか？

325 Standard deviation out of Range	測定を繰り返して下さい。
326 Staff section too small	ﾄｰﾀﾙｽﾃｰｼｮﾝ/座標ﾓｰﾄﾞでは、機械が認識できる標尺の部分が不充分です。 ﾚﾍﾞﾙﾓｰﾄﾞで試して下さい。 次に視準角度を微妙に変えて、測定を繰り返して下さい。
070 Angle measurement error	障害となる要素(振動など)を取り除いて下さい。
4AX Project address not found	入力したﾃﾞｰﾀﾗｲﾝを確認して下さい。 ﾃﾞｰﾀを保存して下さい。 PCMCIA ｶｰﾄﾞの初期化を行って下さい。
4MV PC card full	全ﾃﾞｰﾀを転送し、次にそのﾃﾞｰﾀを削除して下さい。 新しいｶｰﾄﾞを使って下さい。
460 Wrong acknowledgment from PC card 461 PC Card - Time out 470 PC card data transfer error 471 PC card data transfer error	一度機械の電源を切り、再び ON にして下さい。 それでもｴﾗｰが消えなければ、DiNi のｿﾌﾄｳｪｱをｱｯﾌﾟﾃﾞｰﾄして下さい。
350 All marking lines in project are used	Elta ﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄｰ新しいﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄを創って下さい。

4RD Read error 4RW Write error	一度機械の電源を切り、再び ON にして下さい。 それでもｴﾗｰが消えなければ、ﾃﾞｰﾀを保存し PC カードを再度初期化して下さい。
491 PC card is write protected	PC ｶｰﾄﾞの上書きﾌﾟﾛﾃｸｼｮﾝの状況を確認して下さい。
492 PC card was changed	新しいｶｰﾄﾞが挿入されていますか？ ESC ｷｰで ｴｽｹｰﾌﾟして下さい。
493 PC card system error	ﾃﾞｰﾀを保存して PC ｶｰﾄﾞを再度初期化して下さい。
494 PC card battery power is low 489 PC card battery empty	ﾃﾞｰﾀを保存して下さい。 ﾊﾞｯﾃﾘｰの交換又は充電を行って下さい。 PC ｶｰﾄﾞﾒｰｶｰの基準に従って下さい。
495 Erroneous project name	PC ｶｰﾄﾞの構成ﾌｧｲﾙを確認して下さい。
496 Directory full	ﾃﾞｰﾀﾌｧｲﾙの読み出し又は新しいｶｰﾄﾞを使用して 下さい。
498 PC card system error 41X PC card system error	初期化の手順を繰り返し行って下さい。 PC ｶｰﾄﾞを交換して下さい。
499 Erroneous project name	ｺｰﾄﾞ 495 を参照して下さい。
401 PCMCIA interface ROM defective	ﾃﾞｰﾀを保存し、PC ｶｰﾄﾞを再度初期化して下さい それでもｴﾗｰが消えなければｻｰﾋﾞｽ部門に連絡して 下さい。

4NV	Directory full	ｺｰﾄﾞ 496 を参照して下さい。
4NX	Function not executable	ｺｰﾄﾞ 493 を参照して下さい。
4AX	Address in iMEM not found	ﾃﾞｰﾀは事前に削除されていますか？
4MV	iMEM full	ﾃﾞｰﾀを読み出し、次に全ﾃﾞｰﾀを削除して下さい。
410	iMEM not initialised!	iMEM を初期化して、ﾃﾞｰﾀを読み出して下さい。
411	System sector defective	もう一度ﾃﾞｰﾀの記録を行って下さい。 それでもｴﾗｰが消えなければ、ﾃﾞｰﾀを読み出し 再度ﾒﾓﾘｰを初期化して下さい。
412	System sector defective	
413	System sector defective, reading still possible	
415	iMEM read error	
416	iMEM write error	
581	I/O receiving error	- 再度ﾃﾞｰﾀの記録を行って下さい。 それでもｴﾗｰが消えなければ、ｲﾝﾀｰﾌｪｲｽﾊﾟﾗ ﾒｰﾀｰ、ｹｰﾌﾞﾙ及び記録ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑを確認して下さい
584	I/O time-out	
585	I/O time-out	
586	Error in REC500 protocol	
587	I/O time-out	
588	Error in REC500 protocol	